

第8期第2回武蔵野市情報公開委員会 会議要録

- 日 時 平成24年4月17日（火）午後6時～午後8時
- 場 所 かたらいの道 市民スペース
- 出席者 委 員 7名
事務局 2名

1 会議内容

- (1) 前回会議要録（案）の確認について
- (2) 報告事項
 - ①第5期長期計画（平成24年度～33年度）の策定について
 - ②市政資料HPの再リニューアル（平成24年5月頃予定）について
 - ③平成23年度の開示等状況について
- (3) 審議事項
 - ①開示請求の受付方法について
 - ②市報情報公開特集頁（平成24年5月15日号）について
 - ③平成24年6月15日号以降のC I Mコラムのテーマについて
- (4) その他

2. 討議内容の要点（要点筆記とし、敬語等は省略します。）

- (1) 前回会議要録（案）の確認について
事務局原案通り確定した。
- (2) 報告事項
 - ①第5期長期計画（平成24年度～33年度）の策定について
(委員長) 事務局から説明をお願いします。
(事務局) 第5期長期計画が決定され、この4月から計画期間が始まりました。前々回の7期第6回情報公開委員会でご指摘頂いた2点について、長期計画を所管している企画調整課に意見書を提出し、長期計画策定委員会で検討してもらいました。その結果をご報告します。
まず、「第6章施策の体系 VI行・財政 基本施策3（1）積極的な情報発信と説明責任の向上」という項目の中に、「市民への説明責任を果たしていくために、監査の独立性・専門性を高めるとともに、監査機能を充実させる」（長期計画冊子61頁6～7行目）という記述について、「監査」がここに突然登場することには文脈上違和感があることを指摘しました。しかし、監査機能の充実をどこかに組み込む必要があり、他に適切な場所を見

つけられなかったとの理由により、策定委員会としてはここに残すという判断となりました。

次に「公益財団法人 武蔵野市子ども協会」の用語説明の希望については、118頁に取り上げられました。

②市政資料HPの再リニューアル（平成24年5月頃予定）について

（委員長） 事務局から説明をお願いします。

（事務局） 平成23年8月の市HPリニューアル時に市政資料の目録の掲載を開始しましたが、タイトル・所管課・発行年月・市政資料コーナーの配架場所が掲載されているだけであり、不便でした。そこで、市民が簡単に市政資料にアクセスできるようにするため、市HP内にデータがある資料にはHP内リンクを貼り、現在HPにデータがアップされていない資料についても可能な限りPDFを各課から収集して市政資料の頁に貼りつける再リニューアル作業を進めています。また、現在はHP全体での検索しか出来ず、あいまいな記憶で市政資料を検索しようとすると他の頁がヒットしてしまうことがしばしばなのですが、市政資料のカテゴリー内でのピンポイント検索を出来るように改善し、検索性の向上を図ります。平成24年5月末のリニューアルを目前に作業中です。

（委員） 市HPは外から侵入されたりしていませんか？

（事務局） 今のところは報告されていません。

（委員長） 再リニューアルができれば連絡してください。

（事務局） 了解いたしました（→注 諸事情により、7月末にアップされた。）

③平成23年度の開示等状況について

[平成23年度の開示状況・異議申立ての審査結果について説明]

（委員） 昭和初年代等の古い資料を紙で残しておくとは劣化していきますが、PDF化等はしているのでしょうか？

（事務局） コストの問題があり、これまではしてきませんでした。今年度、予算がつき、今後データ化を進めていくことになっています。

（3）審議事項

①開示請求の受付方法について

（委員長） 事務局から説明してください。

（事務局） 自己情報開示請求を郵送で認めてよいかについてご意見を頂きたいと考えます。

なりすまし等で他人に個人情報を渡してしまうような事故を防ぐため、開示請求と開示の二回、窓口にお越し頂き、免許証等で本人確認をした上で開示の手続きを行うのが原則であり、郵送請求は基本的には認めていません。しかし、かつて市内に住んでいて現在は遠方に在住している人が武蔵野市に残っている自己情報について開示請求したい時、例えば九州から飛行機に乗って請求に来てくださいというのは非常に酷です。このように著しく遠方に住んでいる方の場合は、本市の『個人情報保護条例の解釈・運用の手引き』92頁で、郵送請求を認めています。一方、埼玉県等近隣地の場合は原則通り、来庁してもらっています。このように明らかに近い・遠いなどの際の取扱いが明らかですが、岐阜等微妙な時が問題になります。どこまでなら大丈夫かについて規定がないので、いつも判断に苦しみます。

- (委員) 自己情報の開示請求にはどのようなものがあるのですか？
- (事務局) 保険証等を紛失した時に、それを拾った誰かが本人になりすまして住民票等をとっていないか確認するための開示請求が多いです。また、介護認定の資料等の開示請求もあります。
- (委員長) 最も簡単なのは郵送を常に認めるというものですが。
- (事務局) 多摩地区の情報公開担当者の会議の場で聞いてみましたが、常に郵送を認めている自治体はなく、個別に判断しているとのことでした。
- (委員) 総務省の基準等はないのですか。
- (事務局) 特にありません。
- (委員長) 距離等の基準をつくるしかないのではないのでしょうか。担当者ごとに取扱いが変わるのはよくないので、内規等で明文化しておいた方がよいでしょう。
- (委員) 共通番号制になれば最寄りの自治体で自己情報を見ることができるようになるのではないのでしょうか。
- (事務局) 住民票のデータはそうですが、自分の住民票のデータを誰が見たかが問題であり、それを知るには各自自治体に紙で残っている閲覧申請書を確認する必要があります。
- (委員) 距離(直線距離でなく、エキスパート等でわかる交通機関での距離)・費用・時間で基準をつくるのが適切でしょう。
- (委員長) 明確で、かつ柔軟な運用ができるものがないでしょう。

②市報情報公開特集頁(平成24年5月15日号)について

- (委員長) 事務局から報告をお願いします。
- (事務局) 現在、市報原稿を校正中であり、ご意見を頂ければ、可能な範囲で

反映させたいと考えます。

(委員長) 例年と変わったところはどこでしょうか？

(事務局) 大きく4点変わりました。

①右下部「情報公開利用状況」の表に制度対象外（却下）という項目を新設しました。

②冒頭の情報公開制度の説明について、昨年度までは開示請求に偏った内容になっていたため、積極的な市政情報提供に重点を置く武蔵野市の情報公開の理念・制度に記述を合わせました。

③平成23年8月にHPをリニューアルしてH20～23年度の市政資料目録の掲載を開始したことに伴い、左上部にその旨を紹介しました。

④左中央部の有償刊行物について、どのような資料があるのかについて例年問い合わせがあるため、平成24年3月に全戸配布した「わたしの便利帳」の掲載頁と、内容を随時更新していく市HP内の有償刊行物リスト掲載頁を紹介しています。ただし、当該頁のアドレスを原案では入れていたのですが、スペースを取るし、現代の人なら検索してたどり着けるだろうということで広報課に編集段階で削られてしまったため、特に高齢者に本当にこの頁を見て頂けるかが心配なところです。

(委員) アドレスを入れようとするから紙幅を取りすぎるために削られたのでしょうか。頁のキーワードを入れておいたらどうでしょうか？

(事務局) ありがとうございます。検索して上位候補としてきちんとヒットするキーワードを確認し、入れておきます。

(委員) 市政資料コーナーでは資料探しの相談にもものってもらえますか？

(事務局) 嘱託職員が常駐しており、ご案内します。嘱託職員では手に負えない時は、職員が対応したり、主管課に問い合わせたりして対応します。

(委員) 市政資料コーナーの資料がだらしなく倒れていたり、資料の時系列がばらばらになっていたりします。図書館のように自分で戻させないようなしてもいいのではないのでしょうか。

(事務局) 気付いた時には直すようにしていますが、中々徹底できず、頭が痛いところです。

(委員) 売上の累計数は年間での累計ですか。

(事務局) その通りです。

(委員長) 武蔵野市の先進的な資料に「地域環境生活指標」がありましたね。

(事務局) はい。しかし、最新版の平成21年版は、平成22年6月の販売開始からの約2年間で、冊子（5000円）の売上はゼロ冊、CD-ROM（700円）が10本強で、あまり売れていません。市HPで見ることができるとの影

響も大きいかも知れません。

(委員) 紙ベースの出版物はだんだんなくなっていくのですね。新聞社も苦勞していますね。

(事務局) 本市では長期計画を無料配布していますが、周辺市のように販売してはどうかという市民の方の声もよくききます。しかし、市の重要な計画なので、希望される方には無料で配布しています。

(委員) 先日各戸配布された便利帳も、旧版を捨てようと思いましたが、冒頭の歴史の書き方が変わっていて、捨てがたくなりました。

(委員) 百年史の「19部」は19セットですか？19冊ですか？

(事務局) バラ売りの19冊です。

(委員長) 市報紙面の修正のご意見はありますか。

(委員) (現時点では特になし)

(事務局) では、ご意見があれば4月19日(木)までにお寄せください。

③平成24年6月15日号以降のCIMコラムのテーマについて

(事務局) 6月15日号～11月15日号まで6回分を決めたいと考えます。

マイホーム借り上げ制度は前回の12月の委員会の時点では実績がなく時期尚早だと主管課が言っていましたが、現在は1件だけ実績が出ました。オルガンコンクールや八幡町コミュニティセンターの建替えも、近づいてきましたら取り上げたいと思います。

新規に提案するテーマとしては、地域リハビリテーション推進事業があります。長期計画24頁の「第5章 重点施策」の第一に挙げられています。

また、CIM執筆者の藤井美里さんから放射線対策事業が挙げられています。政治性が絡む恐れがある、として従来、本委員会で否定的なご意見が多かったテーマですが、市の指定主要事業にも挙げられ、落ち着いてきました。

他に、東京国体、子ども協会立保育園運営事業の検証、事務事業見直しなどが考えられます。

(委員長) 指定主要事業とは何ですか？

(事務局) 長期計画や予算概算要求で決定された事業のうち、執行状況等を的確に把握して進行管理するために市長が指定したものです。企画調整課が全体調整を行います。今年度は56事業を指定しています。

(委員) 指定主要事業は公表していないのでしょうか。

(事務局) 内部的な進捗管理用のものなので当該年度中は特に公表していません。年度終了後は各年度の「事務報告書」に掲載します。主な事業については、それとは別に「施政方針並びに基本的施策」、「武蔵野市予算の概要」で公表しています。

- (委員長) 指定主要事業を公表できないものか次回ご報告ください。
- (委員) 国体は今年でしたっけ？
- (事務局) 来年です。
- (委員) 境こども園が平成 25 年開設予定ですね。
- (事務局) 子ども協会が民設民営で行います。
- (委員) CIM コラムの文章のチェック体制はどうなっていますか？
- (事務局) 主管課、情報公開担当部署、広報課の三者の目で確認します。執筆者にも校正を見てもらいます。
- (委員) 放射線を取り上げるのなら、測定方式も含めて書いた方がいいでしょう。どこまでは安全で、何に気をつければよいかの紹介等も取り上げたいです。
- (委員長) ただし、事実関係の紹介を越えて政治的にならないように注意が必要です。
- (委員) 青少協のどんと焼きで落ち葉を触らせないようにしていました。
- (委員) 市民もやたら神経質だったり無頓着だったりして、問題もあります。排水の場所はしばらく数値が高かったですが、最近は落ち着いてきました。
- (委員) 給食の食材は測定していますか？
- (事務局) 委託で測っています。
- (委員) そういうことを紹介してくれるといいですね。
- 昨年の 3 月 13 日、14 日はドイツやフランスの報道の方が日本より正確でした。皆さんが放射線に疑心暗鬼になっている現在、よいテーマだと思います。
- (委員長) 地域リハビリテーションも長期計画の重点施策の第一に上がっているなら取り上げた方がよいですね。
- (事務局) 地域リハは、平成 24 年度からスタートした健康福祉総合計画の中心にもなっており、計画の紹介と兼ねて取り上げた方がよいと考えます。
- (委員) 国体は興味があります。武蔵野市も会場になっていますね。
- (委員長) 事務事業見直しというのはどういうことをやっているのですか。
- (事務局) 毎年、各課で事務事業の見直し項目をあげています。また、補助金については平成 19 年度に見直し委員会の答申が出ており、それに沿って検討しています。
- (委員) 市民活動促進基本計画は、計画の羅列だけでなく、NPO への補助金は近隣でもあまりないらしいので、特色として書いてほしいです。また、NPO が行うイベントの広報について、HP に載せてもらえないものでしょうか。市報は所管課がなければイベント等を載せてもらえません。市報はスペースの問題で無理であるなら、せめて HP に載せられないでしょうか。
- (事務局) 補助金がなくても頑張っている団体もあります。所管の広報課に伝えます。
- (委員長) NPO の活動を市報や HP に載せられるとよいなと思う一方、怪しげな団体が入らないか心配ですね。

(委員) そこは、補助金をもらうためにプレゼンをクリアしているので大丈夫ではないでしょうか。

(委員長) 計画ばかりを連続して取り上げないよう、順番は事務局でメリハリつけて取り上げてください。テーマは事務局案で結構と思います。
事務局案以外で何かあるでしょうか。

(委員) 武蔵野市では耐震補助をしていますか。

(事務局) しています。

(委員) その広報に力を入れていますか？

(事務局) しばしば市報等に出しており、力を入れています。

3月15日号市報1面に出了ましたが、武蔵境駅北口広場の整備を進めており、平成27年に完成予定です。南口にはプレイスも出来て、動きがあるので、武蔵境駅についても、タイミングを見て取り上げたいと考えます。

(委員長) では、事務局案でタイミングを見て適宜お願いします。

(事務局) CIMの執筆者は、2～3年を目途に色々な方に色々な視点で書いて頂きたいと考えています。どんな人がよいでしょうか。

(委員) 時々講演会を主催しているNPO「本を楽しむ会」のメンバーはどうでしょうか。

(事務局) 編集者や新聞社のOBの方々が活動している団体ですね。

現在のように2名で交互に書くのではなく、多数の執筆者の中から得意分野ごとに書くということも考えられます。

(委員長) 事務局案が出来ましたら、ご提起頂ければと考えます。

(4) その他

今回は、9月11日(火)18～20時 市政資料コーナー見学等に決定した。

(委員長) 本日の会議はこれで終わります。お疲れさまでした。

以上